



に い が た  
**県電だより**



『 冬鳥越スキー場 』

撮影場所・撮影日／加茂市長谷

平成24年 2月

【コメント】

写真はロッジ（休憩施設）です。加茂市の市営スキー場で、Tバーリフトが二基設置されています。家族向けのファミリースキー場で、ソリ遊びなどにもってこいなのですが、スキー、ボードの練習場としても人気があります。

雪のないシーズンは、薔薇園があったり、芝生の憩いの場としても人気のスポットです。加茂駅から車で15分位です。

撮影者／新潟県電気工事工業組合

三条支部 ㈱新電社 関川 正一 氏

表紙写真紹介

新潟県電気工事工業組合



# 目次

1. 平成23年度 市町村議会議員協議会と三役・総務委員会との懇談会を開催	1
2. 平成23年度「リーダー育成セミナー」を開催	2
3. 各支部だより	3
4. 各青年部だより	5
5. 平成24年度 電気技術者試験の実施日程	9
6. 平成24年度 第一種電気工事士定期講習会開催・開催（予定）	10
7. 組合の保険って？ 平成24年度 労働保険・第二労災（労働災害総合保険）の年度更新	12
8. 労災保険給付の受給者の皆様へ（お知らせ）	13
9. 組合員の異動・変更	14

## 【表紙写真募集】

- ・県電だより年間発行予定：1月1日、4月1日、7月1日、10月1日（年4回発行）
- ・写真の現物あるいはデジタルカメラで撮影したデータを、発行日の1ヶ月前までに下記までお送り下さい。

記

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通6番町1203 新潟県電気工事工業組合 TEL 025-229-4101

## 平成23年度 市町村議会議員協議会と三役・

### 総務委員会との懇談会を開催

3月3日、平成23年度の「市町村議会議員協議会と三役・総務委員会との懇談会」が、ホテルイタリア軒において開催されました。

本懇談会は、総務委員会事業の政治活動の一環として、当工組組合員関係者の市町村議会議員で構成する新潟県電気工事工業組合市町村議会議員協議会との連携を図るために開催されるもので、当日は、当工組政治連盟顧問並びに相談役にご臨席を賜り、市町村議会議員協議会より大岩会長はじめ4名、県本部より小島副理事長はじめ三役・総務委員・事務局11名の合計18名が出席して、懇談会は行われました。

懇談会は、本山総務委員長並びに事務局より当工組の現状と課題等について説明が行われた後、佐藤信秋顧問より東日本大震災後の予算編成の経緯と公共工事設計労務単価調査方法の改善、塚田一郎顧問代理小根山秘書より雇用対策の重要性とデフレ脱却のための金融緩和策、高倉栄相談役より県の家庭用太陽光発電促進事業や新潟州構想等、それぞれ国政・県政の現況等についてご報告いただきました。

その後質疑応答に移り、原子力発電の必要性、地球温暖化対策等についての議員協議会か

らの質問を受けて、顧問・相談役から国・県のエネルギー政策の説明があり、活発な意見交換が行われました。



大岩議会議員協議会会長の挨拶



政治連盟顧問・相談役



懇 談 会

## 平成23年度「リーダー育成セミナー」を開催

経営企画推進委員会（斎藤賢委員長）は、平成23年度事業の一環として、2月9日（木）～10日（金）の2日間に亘り、中小企業大学校三条校において平成23年度「リーダー育成セミナー」を開催し、組合員事業所から15名の受講生が参加しました。

今年度で7回目となる本セミナーには、昨年度に引き続き講師に㈱パートナーズプロジェクト代表取締役の高野裕氏をお迎えし、初日は斎藤経営企画推進委員長の開会挨拶、受講生自己紹介ののち、前半は受講生を3チームに分け、座学研修、チームリーダーの選出、チーム名（「FIVE STAR」「TEAM 亀」「IVブレーカーズ」）とチームを象徴するシンボルマークとモットーを作成し発表を行いました。



チーム名・シンボルマーク・モットーを発表

有るべき姿について議論を重ねました。そして、その夜の受講者交流会で受講者同士の交流も大いに深まり、各チームとも翌日の発表に向け、熱い議論は深夜まで及びました。

2日目の午前中は引き続き各チームでDVD事例研究の発表準備、午後からは、いよいよ発表・審査に移り、3チームによる研究結果のプレゼンテーションが行われました。各チームの発表は、高野講師、斎藤委員長をはじめとする経営企画推進委員、昨年度のチームリーダー1名他計6名の審査員による厳正な審査が行われ、今年度の栄えある優勝にはチーム「IVブレーカーズ」（チームリーダー：新潟支部 ㈱荻荘電機 齋藤 篤氏）が輝き、高野講師より各チームに賞品が授与されました。



発表・審査

続いて、本セミナーのメインとなるDVD事例研究に移り、各チームで与えられた事例の問題点の把握・分析・整理・検討を行い、更には目標達成と組織活性化のためのリーダーとしての

最後に斎藤委員長より修了証書交付、関川副委員長より閉会挨拶が行われ、2日間に亘るセミナーは終了しました。受講生の皆様、2日間大変お疲れ様でした。



発表に向けて各チームで熱い議論を展開



高野講師を囲んで記念撮影

## 小千谷支部

## おぢや震災ミュージアム「そなえ館」を訪れて

平成16年10月23日午後5時56分に発生した中越地震より、7年余りが過ぎました。7年間で短く感じるのか、長く感じるのかは人それぞれに違うと思います。地震発生の日には朝から快晴で、日が暮れかけて澄んだ夜空には無数の星が煌いていました。その小春日和の夕刻にまさか、震度7の大地震が私達の故郷を襲うとは、誰も夢にも思わなかったことでした。小千谷市民の大多数はこの故郷が以前の姿に復興するには何年掛かるのか、はたして復興できるのかと、絶望感に襲われていたと思います。

平成23年10月に市内の公共施設内に、中越地震からの復興の記録保存と災害への備えを後世に継承するための、「おぢや震災ミュージアム・そなえ館」がオープンしたので先日訪問してきました。テレビや新聞等で紹介されましたので、御存知の方も多いかと思えます。

そこは公共施設でもある「楽集館」の2階に昨年10月にオープンしたもので、中越地震直後の状況から復旧・復興への7年間の道のりを、大型パネルや実際に使用した非常食やテント等を展示しながら、被災者のコメントも付けて子供から大人まで分かりやすく展示してあります。駐車場も十分のスペースがありますので、中越地方にお出かけの機会がありましたら立ち寄ってみては如何でしょうか。

小千谷市にも、昨年3月11日に発生した東日本大震災による原発事故の影響で避難してきた福島県の方々、まだ数十名が残り生活しておられます。中越地震の際に日本全国から支援して頂いたお返しにと、小千谷市行政や市民ボランティアが熱心にサポートしており、避難された皆さんは少なくとも衣食住には不自由することは無くなったとは思いますが、やはりここは異郷の土地であり、一日も早く故郷の福島県にある自分の家での生活を取り戻したいと切に

思っている気持ちは、私達には十分理解できません。中越地震からの復興の記録を「そなえ館」で見ながら7年前の状況を思い出し、東日本大震災の被害地域もいつかは必ず復興する時が来るとの希望を、被災者皆さんには持ち続けて頂きたいと願わずにはいられませんでした。



そなえ館

## 先進技術による 配電盤と電気工事



東港工場



## 三浦電機株式会社

代表取締役 小名隆一

本 社 新潟市東区錦町1-18 TEL (025) 274-0381  
 柏崎営業所 柏崎市三和町3-40 FAX (025) 274-0385  
 東港工場 新潟市北区島見町3399-10 TEL (0257) 24-3739  
 TEL (025) 255-4201

## 魚沼支部

## 小出国際雪合戦

今では国際的に有名になった「小出国際雪合戦」が小出の響きの森公園「雪のコロシアム」で2月12日、第24回の開催を迎えました。小出は雪合戦発祥の地として名乗りを上げて町おこしに取り組み、今では世界各国から参加者を募集しており毎年150チームが参加するイベントになりました。



コスチューム写真コンテスト

今年は、北は宮城県から南は九州まで、全国各地から178チームが優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。当日は降り積もる雪の中でしたが各選手がコートの中を走り回り、相手をめがけて雪玉を投げたり避けたりと奮闘していました。会場には多くの人が足を運び、各試合で繰り広げられる白熱した攻防戦や愉快で楽しいパフォーマンスの数々を楽しんでいました。決勝は「新潟アルビレックスBC」と地元魚沼市の「Priceless」が対戦。雪の降りしきる中、集まった人たちの声援を受けて最後の攻勢をのぎ切った地元の「Priceless」が優勝しました。会場では人気の雪の大すべり台や餅つき大会、豪華賞品が当たる「太っ腹！ウルトラ餅まき」など多彩なイベントが次々に行われ来場者

を楽しませてくれます。パフォーマンスやコスチュームを競う「写真コンテスト」では、なでしこジャパンのユニフォームにパンダのメイクをした宮城県仙台市から来た「SZPランディ」が優勝し、「雪合戦PR大使グランプリ2012」には福岡県の男性と栃木県の女性が選ばれました。このお二人は今後PR大使として小出国際雪合戦を様々なところでアピールしてくれるそうです。

組合員の皆様もチームを組んで是非この雪合戦に挑戦してください。



雪上でのフリースタイルモトクロス (FMX) ショー



雪合戦

県 青 年 部

平 成 23 年 度

「青年部経営セミナー ～財務・応用編～」を開催！

2月16日、県青年部（品田史夫会長）と新潟県中小企業団体中央会共催による平成23年度「青年部経営セミナー ～財務・応用編～」が県本部電気工事会館にて開催され、青年部会員他25名が受講しました。

本セミナーは、青年部所属の経営者、後継者、経営幹部の方（候補者）の財務応用知識の向上を目的に、経営・技術委員会（高橋重尚委員長）事業の一環として、昨年11月の財務・基礎編の続編として開催されました。

セミナーは、鶴巻経営・技術委員の司会、楠副会長の開会挨拶、高橋経営・技術委員長より開催趣旨説明・講師紹介ののち、講師には安部経営事務所（神奈川県相模原市）代表の安部義則様をお迎えし、『財務諸表から診える会社の「強み」と「弱み」』をメインテーマに、財務諸表

の構造（貸借対照表と損益計算書）、財務諸表の分析（総合収益分析ほか10指標区分の説明）等について解りやすくご講義をいただき、講義の終盤には受講者が持参した自社の財務諸表を用いて、実際に自社の財務分析を行いました。

最後に久保田副会長より閉会挨拶が行われ、平成23年度「青年部経営セミナー ～財務・応用編～」は盛会のうちに終了しました。



情報伝送システム企業へ

新築住宅のテレビ受信のスタンダード **平面アンテナ + マルチブースター**

「アンテナからテレビまで」ワンストップソリューションでトータルサービスをお届けします。

日本の家を美しく、アンテナは平面に。 DIGI CATCH

アンテナ受信 or ケーブルテレビ受信 どちらにも対応可能

特許出願中 新設計の「カンタン取付金具」で **取付時間 約 1/2** 省施工はこれ!

20素子相当 強・中電界用 UAH800

25素子相当 中・弱電界用 UAH900

スイッチ1つでアンテナとCATV受信切替可能

CS/BS-IF・UHF・CATVブースター CUW30L1

CS/BS・UHF・VHF・CATV対応 屋外用分配器シリーズ

環境と人にやさしい **DXアンテナ株式会社** [www.dxantenna.co.jp](http://www.dxantenna.co.jp)

**新潟営業所** TEL(025) 276-2166 (代) 〒950-0822 新潟市東区新岡山2丁目1番14号

## 村上支部青年部

## 視察研修旅行「酒田リサイクルセンター」

村上支部青年部は2年に一度、会員同士の交流を深める為と、日頃なかなか見る事の出来ない所を見学しようと役員で話し合い、視察研修旅行を行っています。今回は、「東北電力(株)酒田リサイクルセンター視察と杜の都・仙台の旅」と銘打って、3月9日～10日の2日間で実施しました。

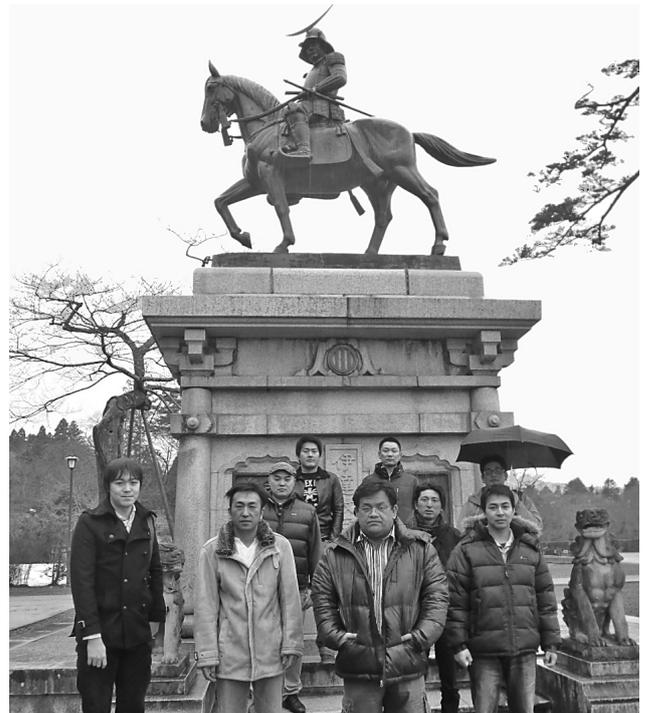
酒田リサイクルセンターは、山形県酒田市の酒田臨海工業団地にあり、隣接する施設では、日本初の洋上風力発電所「サミットウインドパワー酒田発電所」があります。同施設は、ごく微量のポリ塩化ビフェニル（PCB）が混入した柱上変圧器および、その絶縁油を無害化しリサイクルする施設で、受け入れるエリアは東北七県と広範囲なうえ、柱上変圧器66万台と絶縁油（廃PCB）約3万キロリットルという膨大な量を、法令で定められている平成28年7月までに同施設だけで処理を完了する予定だと伺った時は驚きました。



全ての産業廃棄物を処理したら、この建物はどうするのか？と尋ねたところ、「予定では建物を取り壊し更地にし、土地を返却します。それゆえ、作業員を雇用する時に、50歳代の方を多く雇用しました。処理が完了し退職された時に、年金を受給できるように」と、おっしゃっていました。

私たち若い世代の電気工事業者にはなじみの

薄い「PCB」ですが、実際、PCBが原因で健康被害にあい、今なお苦しむ多くの方々がいる現実を知り、単にPCBのリサイクル施設と言う表面的な意味ではなく、PCBによる環境への影響を無くす為、出来るだけ早く安全に無害化処理する事が求められている「酒田リサイクルセンター」を、より意義深く、施設の重要性や込められた思いに皆が改めて気付かされた研修旅行でした。



伊達政宗公騎馬像前にて記念撮影

## 新発田支部青年部

## 最新でんき工事セミナー開催

新発田支部青年部では、昨年11月16日に技術講習会として最新でんき工事セミナーを支部組合会館2階で開催いたしました。当日は当青年部会員と支部組合員の方にも参加いただき、総勢27名の参加をいただきました。

当日は、東北電力(株)新発田営業所様・パナソニック電工(株)〔当時〕様・(株)コロナ様・YKK AP(株)様より講師をお招きし、東日本大震災以降、節電・省エネに一層取り組まなければならないと考え、新しい電気工事の分野をテーマに4部構成で研修をおこないました。

## 第1部「これからの住宅におけるエネルギーマネジメント（スマートハウス関係）」

HEMSとスマートハウスの概要、住宅の配線に関する配線方法や神奈川県藤沢市で計画中のFujisawaサスティナブル・スマートタウンのご説明をいただきました。

## 第2部「地中熱ヒートポンプ暖房」

再生可能エネルギーとして地中の熱を利用するヒートポンプ暖房。太陽光との大きな違いは夜でも熱を利用できること。昨年10月発売ということもありセミナーの時点では、まだ新潟には設置しているところがないということでしたが、北海道での取付設置事例など工事写真も入れて紹介していただきました。

## 第3部「住宅エコポイントと節電補助金について」

住宅エコポイントの2011年度の新たな制度と節電補助金の関係、内窓の取付方法、電気工事店では思いつかないエアコンと内窓セットでのご提案方法などお話しいただきました。

## 第4部「電力需給状況と今後の電気エネルギー問題について」

最後に、今後の電気エネルギーに関する問題や11月ということもあり、夏場と違う冬場の節電対策についてのご説明がありました。

午後から半日のセミナーでしたが、あらためて節電・省エネを意識し、新しい電気工事の知識向上に役立ったセミナーになったと思いま

す。今後もこのようなセミナーを新発田支部青年部では継続したいと思っております。

また、セミナー終了後、支部組合会館で県青年部の品田会長と意見交換会をさせていただき、その後会場を移動し、品田会長、セミナー講師と当青年部会員で有意義な懇親会を開催させていただきました。



**Panasonic**  
ideas for life

おうちのエネルギー使用量・発電量を  
まるごと「見える化」! 省エネを支援します。



エネルギーモニター

**ECOマネシステム**

(電気・ガス・水・計測タイプ)

お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社  
関東電材営業部 新潟電材営業所  
〒950-2031 新潟県新潟市西区流通センター1丁目1番地3 TEL.025-260-7711

詳しくは

## 新津支部青年部

## 意見交換交流会を実施

はじめに、東日本大震災から1年が経過し、被災された方々に心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧復興を願うところであります。

さて、我々新津支部青年部は先日、県青年部の品田会長をお迎えして意見交換会を開催いたしました。当日は、大雪に見舞われ交通状況も悪い中での開催でした。毎年この時期に行われているこの新年会（交流会）なのですが、品田会長の訪問ということもあり、様々な意見や要望が出されました。高圧保護具の耐圧試験では、新津支部と柏崎支部は青年部で行っている共通点などもあり、特に活発な意見が出されました。「屋外の作業だからもう少し気候の良い月に変更してみてもどうか?」「日程・費用の調整は、どうなのか?」など、この後に行われる懇親会に全く興味がないくらいの熱気でした。また、東北電力(株)への要望、そしてこれからの新津支部青年部の目指すものなど、あっという間の20分!の会議でした。(笑)

品田会長には、懇親会にもご参加いただきまして誠にありがとうございました。やはり飲みニケーションが一番の交流になったのではないのでしょうか。

去年は震災から始まり個々を含め何かと考えさせられる年となりました。原発・節電など電気に関する話題はつきません。我々、新津支部青年部一同も自身の商売のみならず、地域とのつながり、発展に役立っていただけると考えております。



社会ニーズに素早く応え、人間らしく、豊かで  
快適な生活環境をサポートします。



大阪ヒューズ株式会社

仙台支店

〒980-0014 仙台市青葉区本町1丁目10番3号

TEL 022(225)7577 FAX 022(225)3288

関連会社：株式会社オーエフ青森

青森県弘前市大字岩賀1丁目5番地の1  
TEL0172(37)5604 FAX0172(37)5603



**平成24年度 第一種電気工事士定期講習会開催**

開催日	会場
平成24年 6月26日 (火)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室

■新潟ユニゾンプラザ 新潟市中央区上所 2-2-2 TEL 025-281-5511

**平成24年度 第一種電気工事士定期講習会開催 (予定)**

開催日	会場
平成25年 1月22日 (火)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室
2月19日 (火)	” ”
3月5日 (火)	” 4階 大会議室

■新潟ユニゾンプラザ 新潟市中央区上所 2-2-2 TEL 025-281-5511

※新潟県電気工事工業組合担当開催分を掲載



**企業繁栄と**

**= 豊かなセカンドライフへの橋渡し =**

東北七県電気工事業に従事する方々の  
よりよい福祉の向上を目指す。

**東北七県電気工事業厚生年金基金**

理事長 小林 功

〒984-0074 宮城県仙台市若林区東七番丁 157 番地

TEL 022-221-4415 FAX 022-224-6843

# 第一種電気工事士の方へ

## 忘れないでください!!

## 5年に一度の

# 定期講習。



### 定期講習についてのご案内

第一種電気工事士の方は、電気工事士法の規定により、5年以内に独立行政法人製品評価技術基盤機構が実施している定期講習を受けなくてはなりません。当機構では、第一種電気工事士の方に受講案内書を送付するサービスを行っています。是非、ご利用ください。

### 受講案内サービスとは

当機構では、受講期限の5年を超えないように、また、自らが受講案内書を取り寄せなくても済むように、受講時期に合わせて第一種電気工事士の方に受講案内書を送付するサービスを行っています。

なお、このサービスを受けるための手続きについては、都道府県によって異なります。

詳しくは、当機構までお問い合わせ願います。

また、手続きがお済みの方で住所を変更された方は当機構までお知らせください。(裏面参照)

### 講習会場について

各都道府県の県庁所在地及び主要都市で開催しています。詳細は、当機構のホームページでご覧になれます。

【電気工事士法に基づく経済産業大臣指定講習機関】

**nite** 独立行政法人 **製品評価技術基盤機構**  
製品安全センター 講習業務課

〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-10

TEL:03-3481-1907 FAX:03-3481-8199

・当機構のホームページでも「開催予定」「よくあるご質問」などの情報をご案内しております。

<http://www.tech.nite.go.jp/lect/>

組合の保険って？

～ Donna ☆ Konna ～

平成24年度



～政府労災～

## 労働災害補償保険（労災保険）の年度更新

労働保険の年度更新を迎える時期となりました。

新潟県電気工事工業組合の労働保険事務組合に委託されている組合員様は、手続き書類を期日まで所属支部へご提出下さいますようお願いいたします。

経営審査  
15点！

（保険期間：平成24年5月31日～平成25年5月31日）



～政府労災の上乗せ補償～

### ◆平成24年度 労働災害総合保険（第二労災）

～国の労災認定不要～

◇傷害総合保険（休業補償プラン）

◇新・団体医療保険（疾病補償プラン）

政府労災の上乗せ保険であります、第二労災が更新となりますので、ご継続いただく組合員様は「直近の完成工事高」をご記入の上、下記期日までに本部へ申込書をご提出下さいますようお願いいたします。

<お申込書提出 締切日>

分割払い：平成24年3月9日迄

一括払い・新規加入：平成24年4月20日迄

<取扱代理店> 新潟県電気工事工業組合

<引受保険会社> 株式会社 損害保険ジャパン



## 組合員の異動

平成24年1月～平成24年3月

日付		支部	
H24.2.28	脱退	新潟	桜井電気(株)
H24.3.31	脱退	新潟	(株)良電社 新潟支店
H24.3.31	脱退	新発田	(有)日新電気
H24.3.31	脱退	燕	(有)赤川電工
H24.3.31	脱退	長岡	金井電気
H24.3.31	脱退	長岡	(有)山崎電機
H24.3.31	脱退	上越	(株)三光電業社
H24.3.31	脱退	佐渡	岡崎電機商会

## 組合員の変更

平成24年1月～平成24年3月

支部	事務所	変更箇所	変更前	変更後
新潟	(株) E & C マクロム	事業所名	(株) マクロム	(株) E & C マクロム
〃	板井電気	代表者	板井 三二	板井 三七一
〃	健電社	代表者	佐藤 健	渡辺 実
〃	ヨシダ電業	事業所名	(有) ヨシダ電業	ヨシダ電業
村上	スカイテクノ	住所	〒958-0024 村上市瀬波中町9-10	〒959-3927 村上市北中 771
		T E L	0 2 5 4 - 5 3 - 1 1 1 1	0 2 5 4 - 6 0 - 8 0 8 0
		F A X	0 2 5 4 - 5 3 - 1 1 1 2	0 2 5 4 - 6 0 - 8 0 8 1
〃	(株) 村上協電	代表者	坂上 孝雄	金子 謙一
新発田	カトウ電気	代表者	加藤 喜一	加藤 悟史
〃	(株) ミズサワ	代表者	水澤 実	水澤 貴洋
新津	村松電業(株)	代表者	田中 勝男	阿部 眞二
〃	宮崎電設	住所	〒956-0034 新潟市秋葉区新津緑町21	〒956-0805 新潟市秋葉区中野1丁目 19-17
		T E L	0 8 0 - 5 0 5 6 - 7 0 4 5	0 2 5 0 - 4 7 - 7 2 8 7
		F A X	0 2 5 0 - 4 7 - 3 7 7 2	0 2 5 0 - 4 7 - 7 2 8 8
三条	片桐電気商会	住所	〒959-1117 三条市帯織 3400	〒959-1117 三条市帯織 3401-8
〃	山井電気工事店	代表者	山井 幹雄	山井 和仁
燕	関根電機	F A X	0 2 5 8 - 7 5 - 3 8 8 1	0 2 5 8 - 8 9 - 8 6 7 8
長岡	(有)三友電機工業所	代表者	反町 一男	反町 満
〃	(有)中条電機商会	代表者	高橋 隆司	高橋 三夫
小千谷	岡村電機	事業所名	岡村電機商会	岡村電機
		代表者	岡村 孝治	岡村 正人
上越	稲田電気工事(株)	代表者	西澤 洋一	西澤 和人
佐渡	協立電業(株)	事業所名	協立電業社	協立電業(株)
		代表者	石川 友治	石川 和彦

※県本部宛変更届提出分について掲載しております。

編集発行：新潟県電気工事工業組合

〒 951-8068

新潟市中央区上大川前通 6 番町 1203 番地

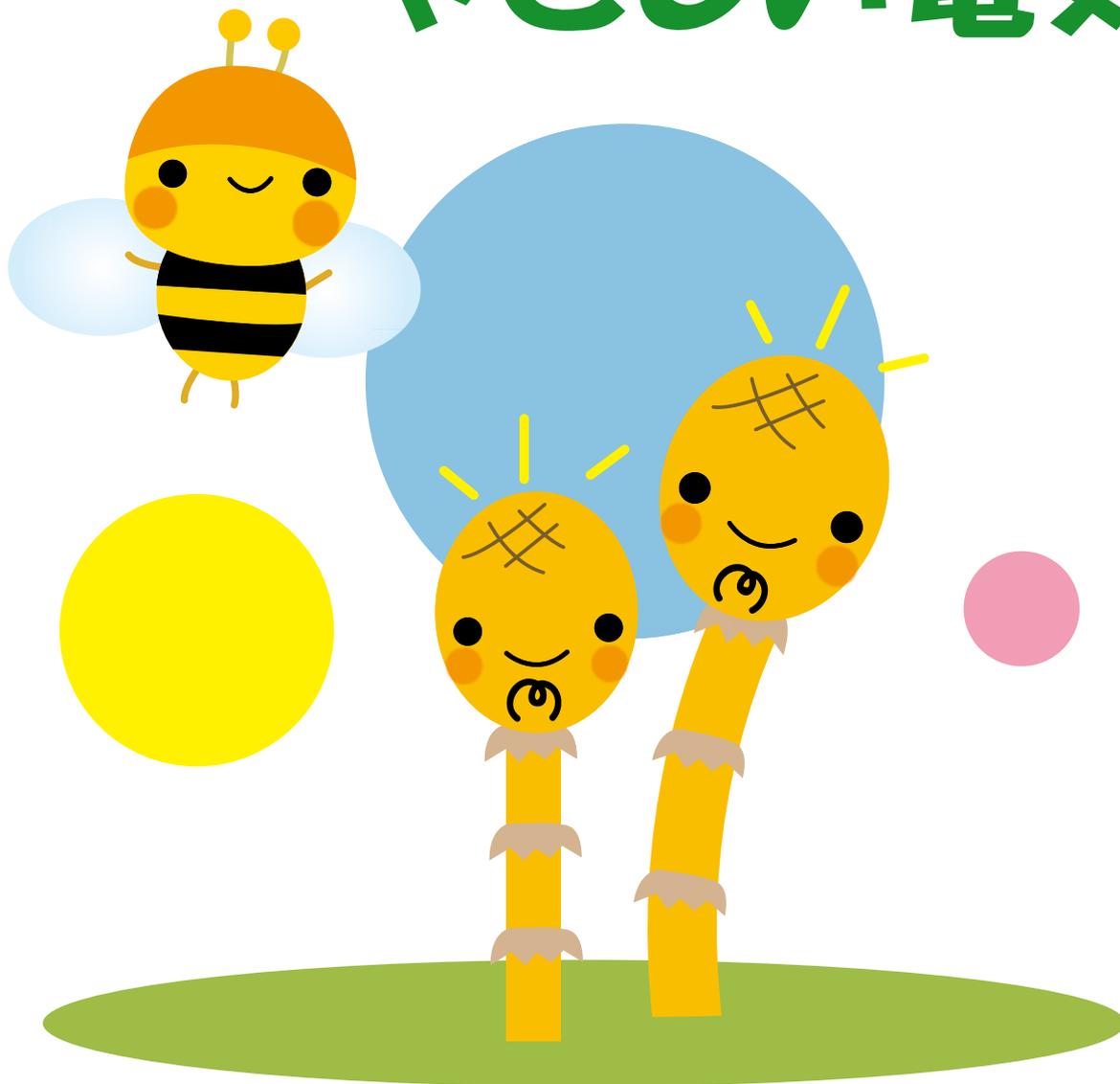
<管理部門> TEL 025 (229) 4101

<資材部門> TEL 025 (229) 1586

印刷：株式会社 大創

つくつく

やさしい電気



無理ない節電で電気を大切に…



新潟県電気工事工業組合